

鶴の恩返し

郷土の偉人



大久保利通像

昨年大河や年末の特番でも、幕末や明治時代を扱ったTV番組が多数ありました。そこで感じることは、どの番組でも大久保さんはあまり良い人物には描かれていません。地元鹿児島の人でも大久保さんを嫌っている人が大勢います。なぜですか。少しかわいそうだなあと感じます。本当に西郷さんを死に追いやった張本人なのではないでしょうか。皆さんドラマでのイメージや周りの人の同調圧力に影響されていませんか

歴史は勝者(残った人達)の都合が良いように伝わります。西郷さんが死に、大久保さんも暗殺され、残った人達は長州閥の方々です。大久保さんは、今でいうと韓国政府における日本のような存在だと思います。自分達に不都合があると視点をずらして批判の的にされている日本の立場と同じ感じがします。

今の国家の礎である殖産興業そして官僚制度が出来たのは、間違いなく大久保さんのおかげです。それをする為には武士の特権をはく奪せねばならず「廃藩置県」や「廃刀令」を主導して行い士族から非常に憎まれていたようです。憎まれ役を一身に引き受けていたわけですから。西郷さんを死に追いやった張本人ということに関しても、大久保さんは暗殺される危険がある中で西郷さんを説得しに薩摩に行こうとしていたようです。小さい時からの盟友である西郷と大久保を戦わせるのは忍びないという思いで、木戸孝允が「討伐軍の総大将」をかってでますが、その途中で亡くなり、結局大久保さんが総大将という立場になってしまいます。

また事実かどうかは解りませんが、西郷さんが亡くなった報せを聞くと、鴨居に頭をぶつけ狂ったように嘆いた話や、西郷さんの伝記の執筆を頼んだり、自身が暗殺された時、懐に西郷さんからの2通の手紙を入れていた話もあります。ちなみに当時の東京日日新聞の記事によれば、1通は「外国人が王政復古の大号令を曲解して本国に伝えないように説明してほしい」。もう1通は「みっともないから、もう写真を撮るのはやめなさい」と手紙の内容まで解っています。これらから考えると、大久保さんは張本人にさせられた人だと感じます。

また「為政清明」という言葉通り、生活ぶりは質素、予算のつかなかった公共事業には私財を投じ、多くの借金を抱えていたというような清廉潔白な方です。他の地域ならいざ知らず、地元鹿児島県民には大久保さんも正当な評価を受けて欲しいと願っています。

2月20日(日)～4月3日(日)限定

ちらし寿司は赤飯など
別のものにも変えられます。



ひな祭り

かわいい!
巾着袋入り!

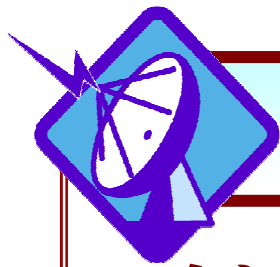
ひな祭り 3,300円(税込)



鶴鳴館 鶴家では初節句などのお祝い時、ご家族での写真をコンパクトカメラで撮りA4サイズにのびしクリアファイルに入れて差し上げるサービスを無料で行っています。予約時に「写真を撮って!」とおっしゃって下さい。
“お子様の成長の記録”に久しぶりに集まった“家族の思い出の一枚”にぜひこのサービスを御利用下さい。

お客様の声から頂いた弊社の特徴

1. **創業明治30年、食にたずさわってきた実績からの安心感**
(先人に感謝いたします)
2. **吸物が美味しい**
(出汁は勿論のこと、お塩に吹上浜の天然手作り「渚のあま塩」を使用しています)
3. **煮物が美味しい**
(職人が毎日丁寧に汁をとり、鍋で追いがつおを入れながらゆっくりと味を合せています)
4. **玉子焼がおいしい**
(料理人が毎日卵を割って巻いています)
5. **冷めてもお米が美味しい**
(全国で数多くの賞を受賞されている農家、井手口さんと永里さんのお米を使っています)
6. **予約対応がとても感じが良い**
(多くのお客様からお声を頂きます。親切丁寧に心掛けています)
7. **配達スタッフの感じが良い**
(親しみのある対応を心掛けております)
8. **指定の場所・時間に確実にお届け**
(指定時間の少し前に届けるよう心掛けています)
9. **子供が喜んだ**
(お子様ランチを御注文の小さいお子様には“おもちゃ”を差し上げています)
10. **良い記念になった**
(写真サービスが意外と喜ばれています。)



これが気になる

世の中の気になることを
ピックアップ

今まで気にもしなかったアレの正式名称を調べてみました。

■肉まんの下についているアレの名前

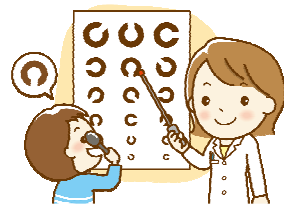
肉まんの下についているあの薄い紙の名前は「グラシン紙」といいます。グラシン紙は肉まんが蒸し器にくっつかないようにするために使われています。ちなみに、グラシン紙をはがすとき肉まんが少しくっつくのは、グラシン紙を肉まんに接着しておくためにわざとそうしているからだそうです。

■本屋でトイレに行きたくなる現象の名前

本屋にいるとトイレに行きたくなるあの現象は「青木まりこ現象」と呼ばれています。新聞にこの悩みを投書したのが青木まりこさんだったため、そう呼ばれるようになりました。青木さんが投書した1985年よりもっとまえからこの現象は確認されていましたが、未だに原因はわかっていないそうです。

■視力検査のCみたいなアレ

視力検査に使われるCのようなマークの名前は「ランドルト環」といいます。エドモンド・ランドルトさんが作ったのでランドルト環ということです。目を隠す黒いスプーンみたいなものは「遮眼子(しゃがんし)」といっています。



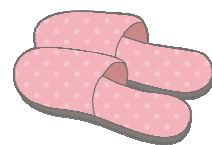
コトのはじまり

スリッパ

明治初期ごろ、開国により西洋人が多く渡来するようになると、室内で靴を脱ぐ習慣がない西洋人が土足で入り込むトラブルが多発しました。当時はホテルがないため、寺社などが宿泊施設でしたが、畳の間に土足で入ろうとしていたケースが多くありました。

そこで発案されたのがスリッパといわれています。仕立て職人である徳野利三郎が考案した靴の上から履く上履きが、現在のスリッパの原型といわれています。

“スリッパ”という名称は、江戸末期にシーボルトが日本に伝えたときされる「上沓(スリッパス)」からきているという説が有力です。



創業明治30年 仕出し・宅配の鶴鳴館

鶴鳴館

☎ 099-294-2500

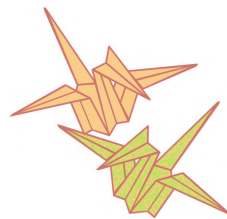
受付時間 : 9:00~17:00
配達時間 : 10:00~18:00

鶴家

〒891-1304
鹿児島市本名町 855-2

Mail : yuzokakumei5523@gmail.com

URL : <http://cataering-kakumei.com/>



編集担当 : 小山雄三・持留智子

お花見

3月・4月限定



ひな祭り・お花見 2,200円(税込)

ご飯は少なめで上品なお弁当
お茶会などで大人気です!



お花見 1,100円(税込)

見た目以上にボリュームあります。



お花見 1,650円(税込)

いつもなら300円アップのちらし寿司が
この時期だけ特別にお値段据え置き!
この時期の一番人気です。

・パンフレットの写真はイメージとなります。 ・お米は国産米を使用しております。

☎ 099-294-2500

予約受付時間 / 9:00~17:00
配達時間 / 10:00~18:00

〒891-1304
鹿児島市本名町855-2